

県内では依然として新型コロナウイルス感染症の高い感染レベルが継続し、盛岡市保健所管内における感染状況も12月以降、直近1週間の新規感染者数が2千人を超える日が続くなど、高い状態が続いています。

岩手県では、発熱外来を行う医療機関のひっ迫を緩和すること等を目的に、65歳未満で重症化リスクの低い有症状の方等が自ら検査を実施できるよう「いわて検査キット送付センター」を設置しております。陽性になった方は、医療機関に行かなくても「いわて陽性者登録センター」に御登録いただき、健康サポートを受けることができますので、発熱等の症状が出た時には、早めの御利用をお願いします。

今後、季節性インフルエンザとの同時流行も懸念され、医療現場の負荷も高まっています。体調不良時などには、可能な限り平日・日中の医療機関等への相談・受診に御協力をお願いします。

また、新型コロナワクチンと季節性インフルエンザワクチンの接種を希望される方は、早めの接種をお願いします。

年末年始に向けて、会食の機会や帰省や旅行等、普段、会っていない人と会う機会の増えるシーズンを迎えます。また、気温の低下とともに換気が不十分となり、感染リスクが上昇することも考えられます。

市民の皆様におかれましては、ウィズコロナを見据えた感染拡大防止と社会経済活動の両立を図り、持続可能な社会を実現していくために、改めて、日頃から場面に応じた不織布マスクの正しい着用、手指消毒、換気の徹底など、基本的な感染予防対策を徹底していただきますようお願いいたします。

令和4年12月13日

盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長（盛岡市長） 谷 藤 裕 明